

氏名 : XXXXXXXXXX

多重債務に至った事情・・・

借入を始めた当初は、生活費の為とか、何かの購入の為とか、旅行費用のためとか、特別な使途が有ったの借入ではなく、多分、何かの支払の折に、たまたま手持ちの現金が足りなくて、一時的に不足分を借入れたのではと思います。

平成8年頃から、店の業績不振・子供の進学などが重なり、いつのまにか生活費の不足分を借入れて賄う様になり、最終的には返済の為の借入れを繰り返し、依頼した時には、ショッピングのリボ払いの残高も含めて520万円ほどの債務がありました。

滞納・取立て・・・

毎月の収入と、借入れ限度額の中で、借り増しをしながらではありますが、支払期日には、きちんと支払いをしていましたので、滞納・取立てはございませんでした。

依頼をした理由・・・

遠方の為、電話での依頼でした。自己破産の申立てを決心してから、ネットで色々検索した中で、何故か、アディーレさんのホームページが心に残り、何度も何度も・隅から隅まで目を通し、大変信頼できると思い依頼を決心しました。

依頼後の生活の変化・・・

受任して頂いたのが月末で、その日から一切返済はしない様にといわれ、翌月初めの返済の為用意していたお金がそのまま手元に残る事になり不思議な気がしました。何年もの間、給料日には、銀行に走り、足りない分を借り増しして引き落とし口座に入金しながら、翌月の返済をどうしようかと、本当に、四六時中返済の事ばかり考える暮しから開放されて、精神的にゆとりが持てる様になりました。

申立て準備・・・

私の場合、借入れを始めた時期などまったく記憶に無かったので、家にある資料を引っ張り出して、時系列にまとめる作業が、ちょっと手間取りましたが、特に大変な事は無かったように思います。又、分からない事などは、担当の方にメールや、電話でご指示頂き助かりました。

免責審尋・・・・・・・・

事前に色々と調べて大体の様子がわかっていましたので、本当に簡単なんだなと思いました。ただ、当日、待ち合わせの場所に30人くらいが集まったのには、ちょっとビックリしました。

債務整理後の生活・・・・・・・・

依頼してから、もし自己破産が認められなかったら・・という不安がずっとあったのですが、正式に免責決定の通知を受け取って、ほっと致しました。これからは、同じ過ちを繰り返さない様にと、自分を戒めながら生活しております。

費用について・・・・・・・・

分割払いにして頂いて、自分の収入の中から、支払いました。金額については、良く分かりませんが、分割が出来なかったら、どんなに困っていても依頼することは不可能だったと思います。本当にアディーレさんに出会えてよかったと思います。心から、御礼申し上げます。